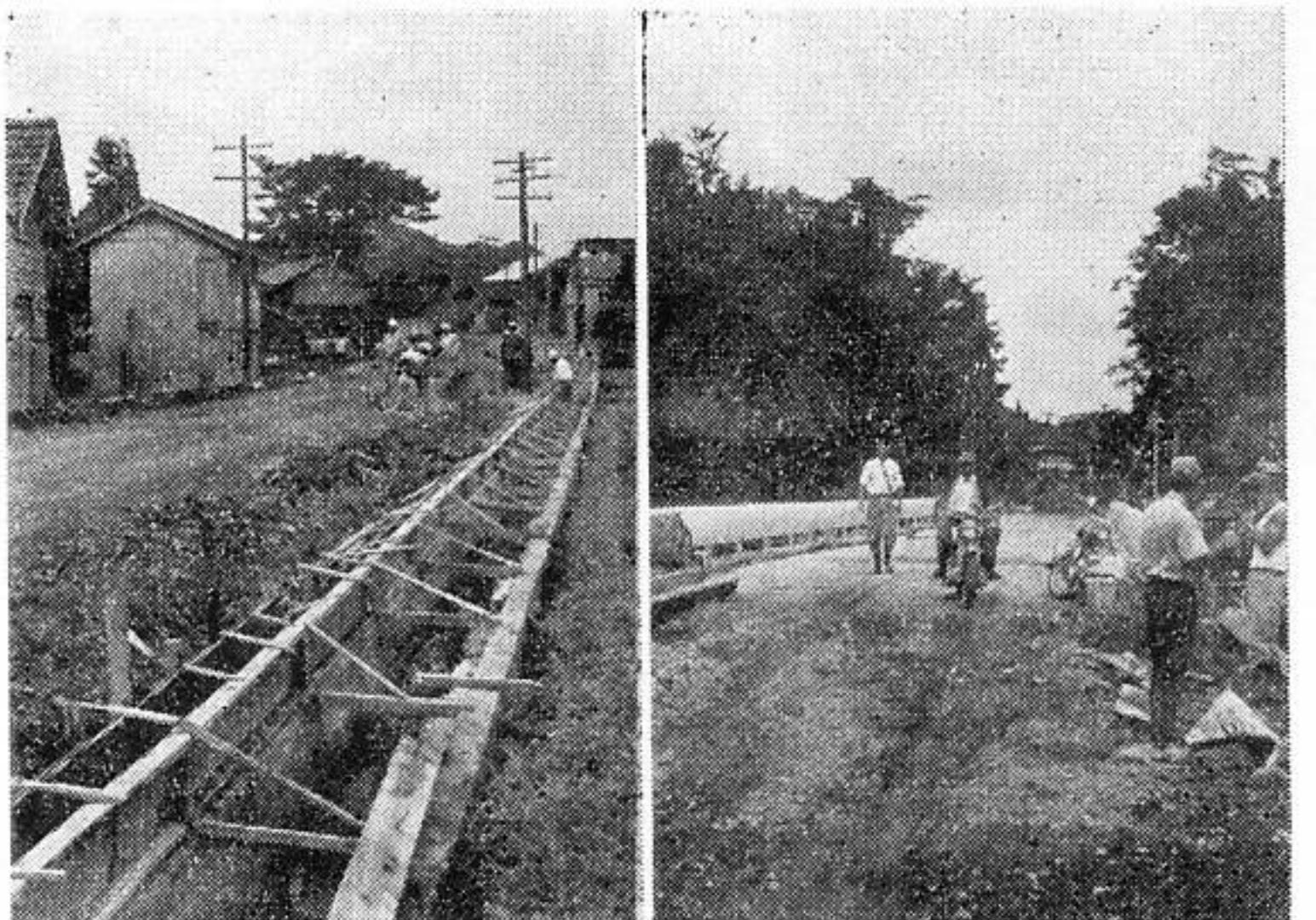


東由利村報

No. 56 36・7・15
発行所 秋田県東由利村役場
印 刷 所 株式会社 本間印刷所



高瀬川橋もうすぐ完成

2年ごしで工事が進められた高瀬川橋はもうすぐ完成する。

オンボロだった木橋も近代的な永久橋に生れかわり、これからはもう足の心配ご無用ということになる。

【写真(右)は完成近い高瀬川橋】

大琴地区ほ装工事始るま

待望の大琴地区国道ほ装工事がはじまつた。

8月末には全村のトップをきつてタンタンとひらけた道路がみんなの前に出現することになっている。延長は700メートル

【写真(左)は始まつた大琴地区ほ装工事】

紙面案内

- | | |
|----|-----------|
| 2面 | 農協合併促進協議会 |
| 3面 | 下郷中学校の増築 |
| 4面 | 作況調査の報告 |
| | 第6回畜産共進会 |
| | 生ワクチンの投与 |
| | 長根谷地放牧場開場 |
| | 宿若妻学級開講式 |

算

△専決処分の承認(併用林道の申請)

蔵を起点として法内字杉山地内に至る村道法内線及び白ヶ沢林道(総延長四・九五キロ)を併用林道に編入されるよう秋田営林局長に申請した。

△鉄道路線跡地の買収

旧横庄鉄道路線跡地の老方字石田地内より浮蓋地内まで、地積約五ヘクタールを村道敷地にするため羽後交通株式会社より三〇万円で買収する。

△36年度村一般会計追加更正予算

追加額二二一萬円、総額七一七

第三回村議会定例会は六月二十六日役場に招集されれた。
提出された案件は併用林道申請の専決処分の承認、鐵道跡地の買収、三十六年度一般会計の追加更正予算など九件で、全部原案可決された。主な提出議案は次のとおりである。

△専決処分の承認(併用林道の申請)

蔵を起点として法内字杉山地内に至る村道法内線及び白ヶ沢林道(総延長四・九五キロ)を併用林道に編入されるよう秋田営林局長に申請した。

農協別予約状況		
(農協)	(本年)(予約量)	(前年)(予約量)
玉米	26,041	24,577
老	10,695	10,459
方	13,243	12,842
央	9,802	9,455
郷		
合		
計	59,781	57,333

法内線・併用林道に申請

保育所費など追加

うち追加になつた主なものは防

火水槽設置費七六万円、保育所

費六〇万円、種雄牛購入費寄附

七万円、上里部落簡易水道補助

二万円などである。

本年産米予約

三十六年産米の予約申込みは七

月十日現在で五万九、七八一俵

前年の予約量より約二、四〇〇俵ほど多い。

しめ切の八月末まではもつと

のびることが期待されるが、ま

だ梅雨がぐずつくので作況まち

といつたかつこうである。

だ梅雨がぐずつくので作況まち

といつたかつこうである。

事費は二七〇万円である。

今期で開設計画区間が全部完了するので、これで工事は一応打ち切られることになる。なお完成は月末日の予定である。

善徳林道一号橋の永久橋架替工事に着手される。

善徳林道一号橋に架替

延長一一・五メートルで工事費一六四万円。

高村林道の4期工事

今年で計画区間完了

高村林道開設四期工事が行われる。

館合地区の県道改良工事に着手

老方地区側溝工事の測量行われる

老方地内国道沿いの側溝工事は近く実施されることになり、このほど測量を完了した。

本庄営林署老方担当区主任の豊島昭一氏は本署勤務となり、かわって鈴木富男氏(前合川営林署)が着任した。

第一回目の審議会は六月二十二日役場で開き、はじめ会長と同職務代理の互選を行つて小松真一、佐々木宇一郎の両氏がそれぞれ選出された。

審議事項は農協合併の促進方法仔牛の市場、乳価の問題を取り上げて話しあいを行つた。

本庄営林署老方担当区主任の豊島昭一氏は本署勤務となり、かわって鈴木富男氏(前合川営林署)が着任した。

全員一致で「前むきの姿勢」

7月4日・合併促進協議会開かれ

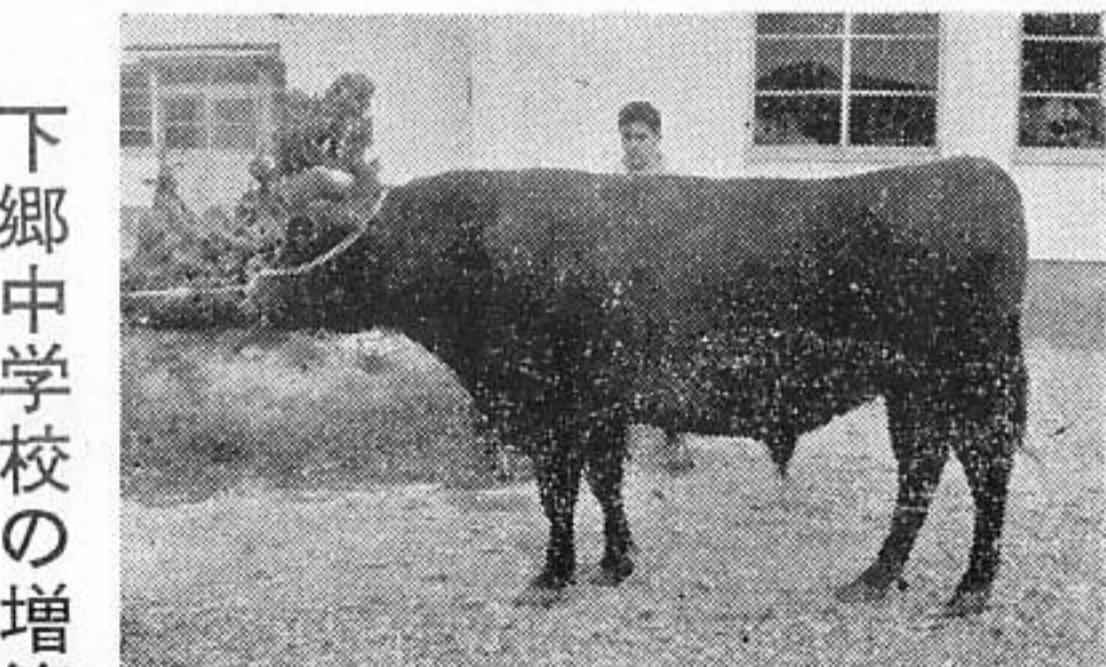
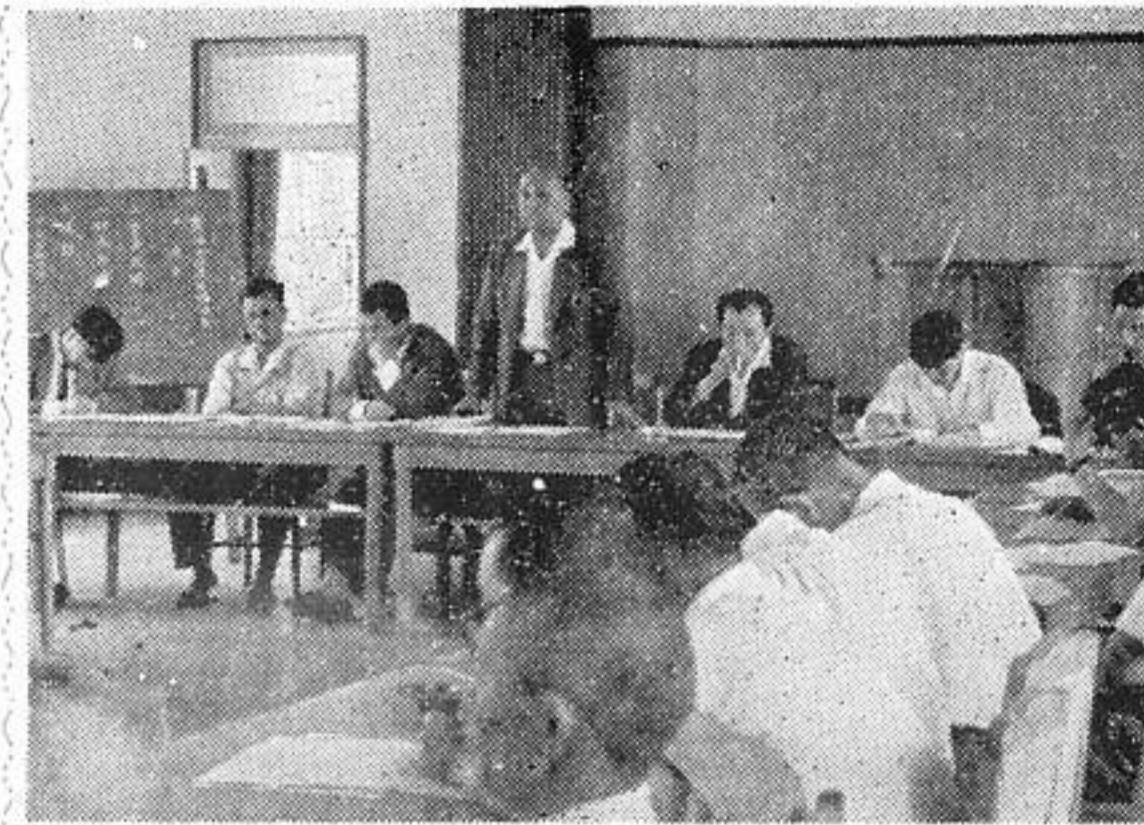
向づけなどについて今後さらに具体的な検討を加えまた組合員

の協力を求めていくことにした農協合併促進協議会

進展した農協合併問題

七月四日、県主唱による本村農協合併促進協議会が役場で開かれ、全員が一致して合併にくすぶり続けたこの合併問題もようやく新しい進展をみることになった。

これは農業憲法ともいべき農業基本法の成立を背景にして次第に農協の合併が現実の問題として活潑にとり上げられてきているが、このところ気運の大きい本村四農協の合併を促進させようと県農林部団体指導室が主唱して開かれたもので、これには各農協役員三十二名、ほか同団体指導室宮田室長補佐、農協中央会大



下郷中学校の増築に着手

2教室・九月末に完成

全国的な傾向でこれから中学生が次第に増加していくが、下郷中学校でも昭和三十八年には最高の十二学級に達する。したがつて教室が不足していくので、さしあたり普通教室二つを増築することになり、入札も終つていよいよ工事に着手した。建築箇所は西側校舎向つて右側に接続して二階建の二教室五四

坪、工事費は一七〇万円（建方のみ）で九月一つぱいで完成する。なおこの建築費に対して国庫より六六万円負担される。

20日から 公民館図書の貸出し

いわゆる土地の信託事業なども必要になつてくる。

②農業の近代化は当然資本設備が万全でなければならないのでそれらの資金のまかないを考えなければならない。

つれて多くの農家の資金や事業などの要求に応えられるだけの強力な農協をつくり上げなければならぬこととある。

他にできない施策を

重点につぎこむ

昭和40年まで実現
一町村一農協を原則
県では農業基本対策としてこの農協合併に対する県の考え方をあきらかにしたが、その大要は次のとおりである。

年まで全部の実現をはかりたいと考えである。

はじめ県の総合振興計画でとり上げた一応の基準として、米の倉庫保管取扱量一万五千俵以下

の合併を考えたがもはや今日の状況ではこれにこだわつていられない。曲り角にきたといわれる農業を新しい姿にたて直すため「農業基本法」の成立もみたし、農業の近代化に即応する新らしい農協づくりを考えなければならぬ段階にきている。

昭和40年まで実現
一町村一農協を原則
県では農業基本対策としてこの農協合併をとり上げ、昭和四十一年まで全部の実現をはかりたいと考えである。

はじめ県の総合振興計画でとり上げた一応の基準として、米の倉庫保管取扱量一万五千俵以下

の合併を考えたがもはや今日の状況ではこれにこだわつていられない。曲り角にきたといわれる農業を新しい姿にたて直すため「農業基本法」の成立もみたし、農業の近代化に即応する新らしい農協づくりを考えなければならぬ段階にきている。

自ら遂行する構え

はじめ県の総合振興計画でとり上げた一応の基準として、米の倉庫保管取扱量一万五千俵以下

の合併を考えたがもはや今日の状況ではこれにこだわつていられない。曲り角にきたといわれる農業を新しい姿にたて直すため「農業基本法」の成立もみたし、農業の近代化に即応する新らしい農協づくりを考えなければならぬ段階にきている。

農業の近代化に即した農協を

が話しあつてうちだした)

農協合併の必要性は今まで
ないが

①農業人口の減少は自立農家の確立をうながすとともに共同化

協業化など助長されてくるので

かなければならぬ。

④さらにこれから必要なことは營農指導で、技術指導はもとより農協事業との関連において資金需用の計画化も指導しなければならない。機械化が進めばそ

の指導も必要になってくる。だいたい以上のことがあるが、要するにこれから農業が進むに

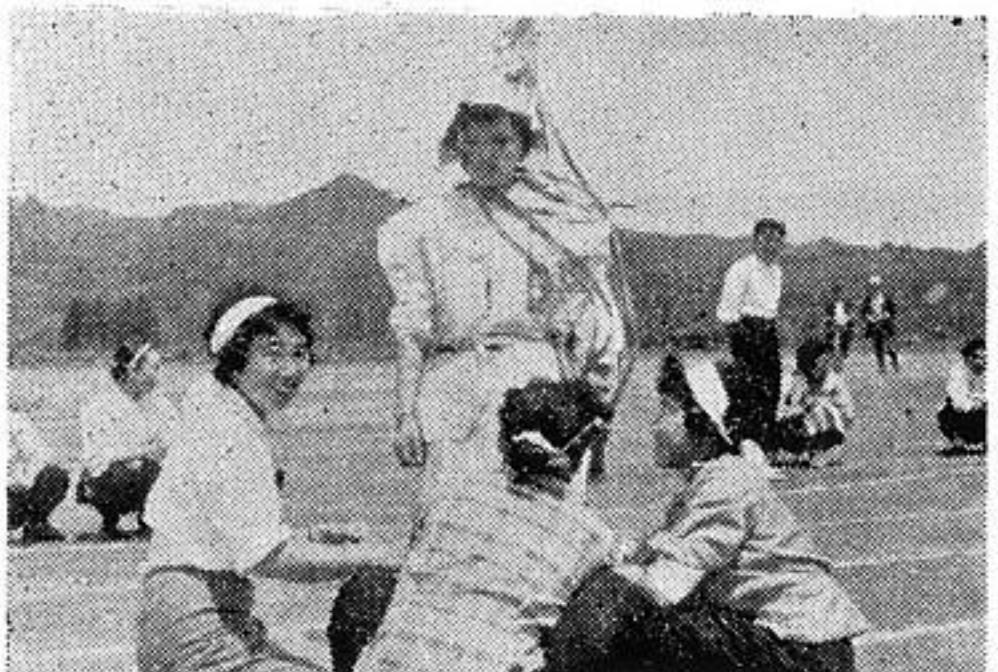
かなければならない。

④さらにこれから必要なことは營農指導で、技術指導はもとより農協事業との関連において資金需用の計画化も指導しなければならない。機械化が進めばそ

の指導も必要になってくる。

だいたい以上のことがあるが、要するにこれから農業が進むに

由利畜協と共同購入し、佐藤寅次氏（台山）が委託管理している種雄牛の「鉄栄4号」
鳥取県産・四歳で父は全国共進会第一位をとったこともあり、郡内では最優秀の血統をほこつておる。



本村の水稻作況第一回調査は七月十一日、遠藤徳太郎・佐々木宇一郎・岳石伊左武郎・小野作右工門の四氏で行われた。

この報告によると、成育状況は全般に「できすぎ」がめだち、しかも軟弱に育つてるので「いちもち病」が大発生する危険があると警告しており、大切な幼

いもち病」がこれにいつそう拍車をかけたように見受けられる。



「できすぎ」で軟弱な成育

いちもち病大発生の危険

豊作7年目に赤信号

穂形成期にあたつてこのままの天候が今月二日頃まで続くと七年目の豊作はおろか

は下葉二・三枚目あたりから現われるのが普通であるから、病気がそうとう進んでいるものと証拠たるものである。(病斑は下葉二・三枚目あたりから現

われるものが普通であるから、病気がそうとう進んでいるものと証拠たるものである。(病斑は下葉二・三枚目あたりから現

6月19日全村婦人運動会

今年の成育状況は巡廻した範囲において

全般に「できすぎ」と軟弱な傾向がつよい。

とくに老方真木田地区・館合地

と年配のお母さんたちまで約四百名が参加、文

字どおり嫁と姑、地域や組織

をのばそう、村全体のお母さ

んたちの親睦をふかめようと

はじめの全村婦人運動会が

六月十九日台山グランドで開催された。これには若いホヤ

ホヤのお母さんたちからずつ

【写真は人気を呼んだファッショントヨンシヨー、新聞紙と色紙

を使つて、これが今年のニューモードです(?)】

ほしい和牛の価値の再認識

第六回村畜産共進会は六月二十三日台山馬検場で開催された。

これは馬五頭、和牛一

九頭、ヤギ一頭(四

次導入牛・村内産牛)七〇頭、ほ

かに参考同牛二三頭が出陳され

いすれも優秀な粒ぞろいで「畜

産・東由利」の結晶が一堂に陳

列された考じで頗もしかつた。

また本村酪農のかくれた生みの

親ともいうべき県農林部島田技

監、お隣りの本荘市茂木助役を

はじめ矢島町、山本村森岳より

視察団が訪れるなど、各方面よ

り寄せられている期待の大きさ

が裏書きされた。

とくにジャージー牛は導入当初

と比較してだんぜん栄養状態が

向上してますます将来に希望を

らけだしたようだが、今後とも品種選定・施肥設計・苗代管理の研究には意を注ぐべきである。

水の保温と薬剤撒布を徹底

対策として心がけ、分茎を止めることで、肥料分施(穂形成期にあたつてこのままの天候が今月二日頃まで続くと七年目の豊作はおろか

こと)。田めぐりを励行してこの水の管理を十分にすることが

また天候状況をみてなるべく早い機会に徹底的に薬剤撒布を実施する必要がある。

注意したいことは肥料分施(穂形成期にあたつてこのままの天候が今月二日頃まで続くと七年目の豊作はおろか

こと)。田めぐりを励行してこの水の管理を十分にすることが

また天候状況をみてなるべく早い機会に徹底的に薬剤撒布を実施する必要がある。

今年の場合とくに大切である。

あるし、除草剤の使用も見合わせるべきである。

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

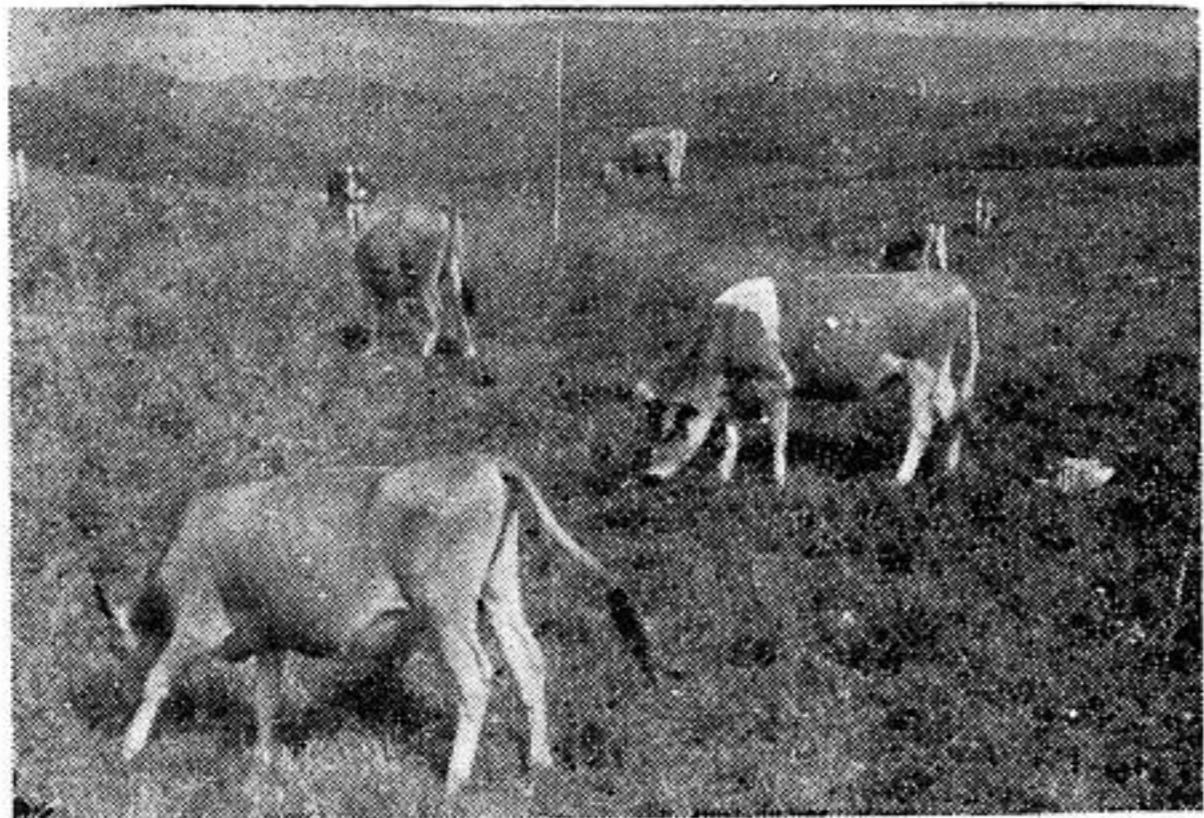
今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ

今年の長期の梅雨が栽培技術のいろいろな欠点を一つべんにさ



いまの暗い話題というとなんといつても「小児マヒ」の流行である。これから最盛期となるので、できるだけこの病魔から子どもを守るために、この緊急措置として生ワクチン（経口生ポリオワクチン）を希望者に無料で投与することになった。

これまで三歳までの幼児にはソーワクワクチンによる予防接種を行い、今後も継続して実行である。

（経口生ポリオワクチン）を希望者に無料で投与することになった。

これまで三歳までの幼児にはソーワクワクチンによる予防接種を行い、今後も継続して実行である。

小児マヒ流行にブレーイキ！

七月中旬 生ワクチン投与

自然にかえつたジャージー牛

長根谷地放牧場ひらく

三十五年から建設が進められてきた宿宇長根谷地の放牧場は緑の草地も生えそろつたのでこのほど開場した。

総面積一七ヘクタールで施設は看視舎・追込舎・水飲場・給塩所、隔離物として木柵・電気式移動牧柵などすべて完備し、改良草地は当初四ヘクタールにわたりて造成され、今後もこの草

地を拡張していく放牧頭数を次第に増やしていく計画である。開場式は七月六日村長らが出席して現地で開催され、たちに放牧を行つたが青空のもと、すつかり自然にかえつたジャージー牛はやがてたくましく成長して村をうるおしてくれることだろ。

実際的な学習すゝめる

宿若妻学級の開講式

文部省の委嘱学級となつた宿若妻学級の開講式は六月十八日宿学校で行われた。

これには県社会教育主事木村経男氏、婦人指導員阿部チャ子氏、阿部村長らが出席されそれぞれ激励のことばをおくられた。

式終了後は今後の学習の進め方について話し合いを行つたが、課題の「明るい家族関係のあり方」は全員のアンケートをとり問題別に整理してこの問題点をめぐつて学習をすゝめられる。また「有色野菜の栽培」は試験地をもつて実際に技術が身につく

たが、この姿みてほんとうの酪農長根谷地の放牧風景。だれかがいつた。酪農、酪農といつても家の中にいる乳牛ばかりみてきたが、この姿みてほんとうの酪農の村の感じがすると……。

3割3分の高値 7月家畜市場の成績

宿若妻学級の開講式

文部省の委嘱学級となつた宿若妻学級の開講式は六月十八日宿学校で行われた。

これには県社会教育主事木村経男氏、婦人指導員阿部チャ子氏、阿部村長らが出席されそれぞれ激励のことばをおくられた。

式終了後は今後の学習の進め方について話し合いを行つたが、課題の「明るい家族関係のあり方」は全員のアンケートをとり問題別に整理してこの問題点をめぐつて学習をすゝめられる。また「有色野菜の栽培」は試験地をもつて実際に技術が身につく

たが、この姿みてほんとうの酪農の村の感じがすると……。



みるとめずは平均して一万六、〇〇〇円高、おすは八、五〇〇円高でめす・おす総体で三割三分ほど価格が上まわつてゐる。例年この七月市場は値まわりがよいとされているが、それでも前年と比較するとめずは同じく一万六、〇〇〇円高、おすは三五〇〇円高となつてゐる。

後悔は先にた、ない

この市場にかけようとわざわざ設され、かつてない高値を呼んで注目された。出場頭数はめす一〇頭、おす二〇頭で総売上高一二七万二、〇〇〇円、うちめすの最高六万三、〇〇〇円最低四五、四〇〇円平均五万三、九〇〇円、おすの最高四万四、〇〇〇円最低二万七〇〇円平均三万六、六〇〇円である。

五月に開通した農村公衆電話の回線利用などによる普通電話がこのほど次のとおり新設された。佐藤作二（大吹川）七〇二五、武田繁政（須郷）七二五、林沢寺（田代）七〇五、渡辺与七（山崎）七〇五、小笠原清一郎（祝沢）七一二五、遠藤盛藏（山崎）七一五、畠山忠太郎（日照坂）七一五、五、佐藤公一（大吹川）七二二五、武田治雄（大吹川）七二三〇、畠山治雄（大吹川）七二二五、佐藤公一（大吹川）七二二五、小松良一（山崎）七二五、

この市場にかけようとわざわざ設され、かつてない高値を呼んで注目された。出場頭数はめす一〇頭、おす二〇頭で総売上高一二七万二、〇〇〇円、うちめすの最高六万三、〇〇〇円最低四五、四〇〇円平均五万三、九〇〇円、おすの最高四万四、〇〇〇円最低二万七〇〇円平均三万六、六〇〇円である。

この市場にかけようとわざわざ設され、かつてない高値を呼んで注目された。出場頭数はめす一〇頭、おす二〇頭で総売上高一二七万二、〇〇〇円、うちめすの最高六万三、〇〇〇円最低四五、四〇〇円平均五万三、九〇〇円、おすの最高四万四、〇〇〇円最低二万七〇〇円平均三万六、六〇〇円である。

この生ワクチンは家に持ち帰つて用いるものではなく、会場で医師があらかじめ健康状態の予診を行い、年令に応じて該当者は生後三カ月以上の幼

ボンボンかまたはシロツプのかたちであたえら

れる。これを服用しても特別副作用のおそれではなく、

のそれを服用するがとくに流行期にあ

たり対象年令をひろげて予防するためとられた措置であ

る。

この生ワクチンは家に持ち帰つて用いるものではなく、会場で医師があらかじめ健康状態の予診を行い、年令に応じて該当者は生後三カ月以上の幼

ボンボンかまたはシロツプのかたちであたえら

れる。これを服用するがとくに流行期にあ

たり対象年令をひろげて予防するためとられた措置であ

る。

赤痢などと同じ

消化器系伝染病

この病気は消化器系伝染病で医師があらかじめ健康状態の予診を行い、年令に応じて該当者は生後三カ月以上の幼

ボンボンかまたはシロツプのかたちであたえら

れる。これを服用するがとくに流行期にあ

たり対象年令をひろげて予防するためとられた措置であ

る。

この病気は消化器系伝染病で医師があらかじめ健康状態の予診を行い、年令に応じて該当者は生後三カ月以上の幼

ボンボンかまたはシロツプのかたちであたえら

れる。これを服用するがとくに流行期にあ

たり対象年令をひろげて予防するためとられた措置であ

る。